



山形大学
Yamagata University

2025年6月19日
独立行政法人 日本学生支援機構
全国キャリア教育・就職ガイダンス 事例紹介

山形大学における 「学生ファースト」の キャリア・就職支援の挑戦

山形大学
キャリアサポートセンター
センター長（教授） 松坂 暢浩
副センター長（准教授） 山本 美奈子
教育推進機構 教授 藤原 宏司

yu-gssyushi@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

本日の発表概要

山形大学キャリアサポートセンターは、かつて就職ガイダンスや学内企業説明会への学生集客に苦慮した経験から、学生が必要な時に、効率的に情報へアクセスできる「学生ファースト（Student First）」の支援への転換を図っています。これは、本学の「何よりも学生を大切にする」という基本理念を体現する挑戦になります。本日は2つの事例を報告いたします。

1) 時間と場所を選ばない就職活動対策

➤ **「オンデマンドコンテンツ」の開発**

2) 学生と企業との気軽な出会いを創出

➤ **「企業交流会（座談会）」の開催**

加えて、昨年ご紹介した、**組織横断型のキャリアサポートセンターとIRオフィスによる就職データ等を活用した連携事例**についての進捗と成果をご紹介いたします。



山形大学の概要

農学部
農学研究科

人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、社会共創デジタル学環
社会文化創造研究科、理工学研究科（理学系）
教育実践研究科

工学部
理工学研究科（工学系）
有機材料工学研究科



人文社会科学部・地域教育文化学部・理学部・医学部・工学部・農学部の**6学部**および社会共創デジタル学環の**1学環**と**6研究科**を備え、**約9,000人**の学生が**4キャンパス**で勉学に励む、東日本でも有数の規模を誇る総合国立大学

3つの使命

Mission

何を成すために

山形大学が存在するの

- 地域創生
- 次世代形成
- 多文化共生

社会における役割・存在意義



5つの基本理念

学生ファースト
(Student First)

- 学生教育を中心とする大学創り
- 豊かな人間性と高い専門性の育成
- 「知」の創造
- 地域創生及び国際社会との連携
- 不断の自己改革

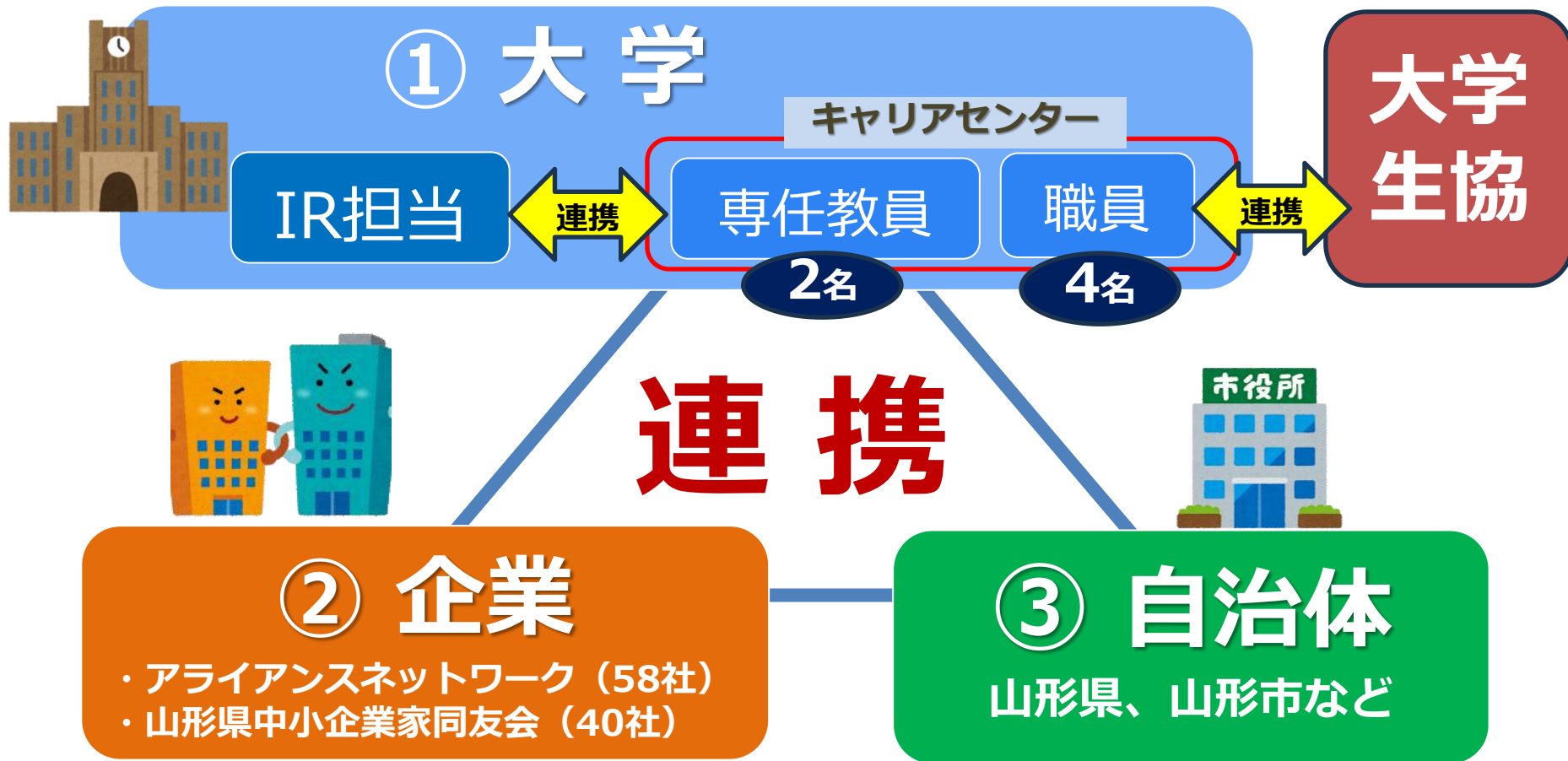
役割を果たすために

何を為すのか

Fundamental Principles

組織のあるべき姿

本学の就職支援・キャリア教育の体制について



少ない教職員で効率的、効果的、魅力的な支援および連携を目指している

本日の流れ（タイムスケジュール）

- 1) 本学のキャリア・就職支援の現状と課題
- 2) 「学生ファースト」のキャリア・就職支援
 - ① 時間と場所を選ばない就職活動対策
「オンデマンドコンテンツ」の開発
 - ② 学生と企業との気軽な出会いを創出
「企業交流会（座談会）」の開催
- 3) キャリアサポートセンターとIRオフィスとの連携

本日の流れ（タイムスケジュール）

- 1) 本学のキャリア・就職支援の現状と課題
- 2) 「学生ファースト」のキャリア・就職支援
 - ① 時間と場所を選ばない就職活動対策
「オンデマンドコンテンツ」の開発
 - ② 学生と企業との気軽な出会いを創出
「企業交流会（座談会）」の開催
- 3) キャリアサポートセンターとIRオフィスとの連携

就職ガイダンス参加者数の減少 (3キャンパスでの実施結果より)

開催時期	就職ガイダンス	2022年度	2023年度
		参加者数 (人)	参加者数 (人)
後期	自己分析	307	273
	エントリーシート・面接対策講座	215	173
	企業研究	205	155
合計		727	601



開催時期	就職ガイダンス	2024年度
		参加者数 (人)
前期	自己分析	255
	エントリーシート・面接対策講座	146
	企業研究	66
合計		467

- 2024年度は2022年度に比べて**260人減**
- 2024年度からは就職活動の早期化を踏まえて、開催時期を**前期に前倒しするも参加者数は伸びず**

就職ガイダンス実施時期の課題

学生



- ✓ インターンシップの応募前（5月～6月くらい）に対策（自己分析やエントリーシートの書き方など）しておきたい
- ✓ ガイダンスの実施形式は対面だけでなくオンラインでも実施してほしい

大学



- ✓ 短期間に全ての就職ガイダンスを全キャンパで実施することは外部講師のスケジュール等を考慮しても難しい
- ✓ 対面とオンライン併用のハイフレックス形式は準備やトラブル対応等、教職員の負担が大きい

学内合同企業説明会参加者数の減少 (2キャンパスでの実施結果より)

➤ 対面での学内合説参加者数が減少

➤ 2023年度は2022年度に比べて**548人減**

キャンパス	開催時期	実施形式	2022年度		2023年度	
			出展社数(社)	参加者数(人)	出展社数(社)	参加者数(人)
米沢 (工学部)	3月	対面	392	953	384	405

➤ オンラインでの学内合説も参加者数が減少

➤ 2023年度は2022年度に比べて**61人減**

キャンパス	開催時期	実施形式	2022年度		2023年度	
			出展社数(社)	参加者数(人)	出展社数(社)	参加者数(人)
小白川 (人文、理、地教)	2月	オンライン	120	245	121	184

→参加学生数の減少と出展企業からの不満（学生訪問0人の企業が増加）もあり、2024年度は対面およびオンラインの**学内合説を中止**

本日の流れ（タイムスケジュール）

- 1) 本学のキャリア・就職支援の現状と課題
- 2) 「学生ファースト」のキャリア・就職支援
 - ① 時間と場所を選ばない就職活動対策
「オンデマンドコンテンツ」の開発
 - ② 学生と企業との気軽な出会いを創出
「企業交流会（座談会）」の開催
- 3) キャリアサポートセンターとIRオフィスとの連携

ガイダンスを対面からオンデマンドへ

- これまで対面での就職ガイダンス講師を依頼していた**就職情報会社**（Indeed Japan（リクルート）、マイナビ、ディスコ）**に対して、オンデマンド講演動画の提供を依頼**
- **山大生限定の就職支援システム（就職支援NAVI）内に就活オンデマンド動画を4月下旬から公開**

山形大学
就職支援NAVI

連絡事項 & 大学専用履歴書DL	2024年03月12日 掲載 +
大学の就職支援を活用したい（就活動画等）	2025年05月12日 掲載 -
インターンシップガイダンス	2025年05月12日 掲載 +
就活オンデマンド動画(2027卒)	2025年04月23日 掲載 -
就活オンデマンド動画（Indeed Japan（リクナビ）編）	2025年04月23日 掲載 >
就活オンデマンド動画（マイナビ編）	2025年04月22日 掲載 >
就活オンデマンド動画（キャリアス就活編）	2025年04月22日 掲載 >



【主な動画コンテンツ】
自己分析、企業研究、エント
リーシート対策、面接対策、
筆記対策、ナビサイトの活用

独自のオンデマンドコンテンツ：OBOG訪問サイト

山形大生のための「OBOG訪問」サイト

お気に入り | お問い合わせ | ログアウト

こんな先輩と働きたい！
山形大学生のための
「OB・OG訪問」サイト

出演しているOBOGの

学部・研究科 × 業種 × 職種 絞り込む

STAFF INTERVIEW
金融機関で働く山大OB・OGインタビュー
金融業・保険業

山形大学工学部OGが語る
エアラインでの
仕事内容と魅力
工学部OGが語る「エアラインでの仕事内容とやりがい」
運輸業・郵便業

チャプター
00:04～濱野
00:54～堀川
02:39～何部
04:09～船橋&同久津
(04:35 船橋のこと)
(05:25 大津の通学のこと)
(06:57 仕事のこと)
はたらく先輩（仙台おろしまち）
情報通信業

SEってなにしてるの？
3回も転職した理由は？
就活生の時になしてた？
全部答えます!!!
【新卒入社ー3か月退職】就活に失敗した29歳が名古屋に移住するまで
情報通信業

- 「OB・OGの話が聞きたい！」という学生のニーズを踏まえて、**OB・OG訪問の代わりとなる動画サイトを独自に作成**
- **OB・OGのインタビューおよびメッセージ動画が視聴できる**

学内での「企業交流会（座談会）」開催

- 経済団体や行政と連携し、学生が学内で気軽に参加できる「企業交流会（座談会）」（飲食あり）を実施
- 運営（事務局）を山形大学生協に依頼
- 当日の会場設営および運営、実施報告書の作成、経済団体や行政からの費用徴収も大学生協が実施

経済団体との連携イベント（1日）
参加学生：34名、参加企業：17社



行政との連携イベント（2日間）
参加学生：85名、参加企業：18社



本日の流れ（タイムスケジュール）

- 1) 本学のキャリア・就職支援の現状と課題
- 2) 「学生ファースト」のキャリア・就職支援
 - ① 時間と場所を選ばない就職活動対策
「オンデマンドコンテンツ」の開発
 - ② 学生と企業との気軽な出会いを創出
「企業交流会（座談会）」の開催
- 3) **キャリアサポートセンターとIRオフィスとの連携**

企業の皆様から寄せられる声に対する回答

- **山形大学は山形県出身者が多い？**
 - 2026年3月卒業予定者（学部生1705人）における山形県出身者（学部402人）の割合 **23.6%**
- **公務員や教員になる学生が多い？**
 - 2023年度（学部卒）は、**民間74.0%、公務員（国家・地方）20.7%、教員5.3%**
- **山形県で就職する学生が多い？**
 - 2023年度（学部卒）における就職地域のTOP 3は、**東京都、宮城県、山形県**
 - 山形県内定着率（学部卒）は、**19.5%**

新たな取組み：県内定着を評価する方法の検討

■ 県内定着率に関係がありそうな要因

➤ 入学時点における「卒業後の希望勤務地」に着目

① 山形大学の就職状況

□ 山形大学への入学生のうち、

- a. 入学時点での希望勤務地が山形県
- b. 山形県出身者

の2つの条件を満たす学部卒業生の
山形県内就職率は高い：**70%以上**

※条件：入学者アンケートに回答した
学生を対象

② 県内大学進学率（入学生の現状）

□ 大学等進学者（含：短大）における
県内大学等進学率は、**26%**（2024年3月卒業生）

・ 大学進学に限定すると、**22%**

③ 山形大学の現状

山形県内高校出身者比率が**低い**

- 山形県からの入学者数が最多数を占めない
- 現在は、宮城県からの入学者が最多数

新たな取り組み：就職データだけでなく地域の現状を見える化



OIREについて

IR担当者向け実践プログラム

活動内容

発表資料

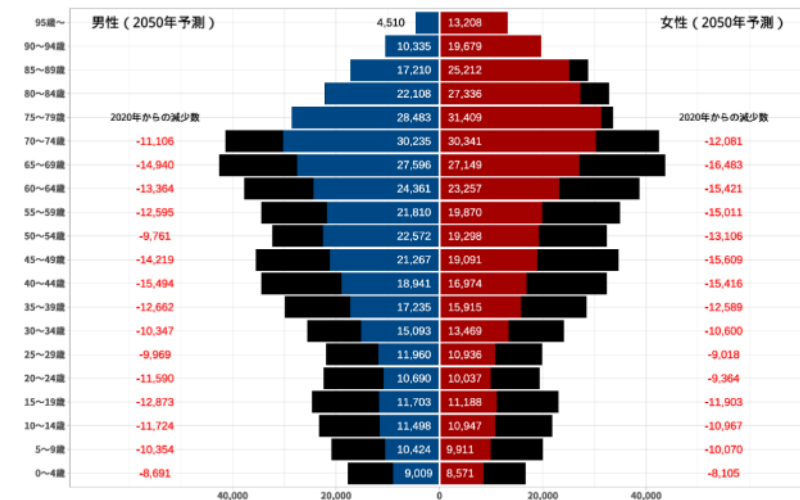


データで見る山形県

- 山形県における急激な人口減少を受けて、県の人口動態（出生・死亡による自然動態および転入・転出による社会動態）に関するグラフや人口ピラミッド等を作成・公開しています。

山形県の人口ピラミッド（5歳階級）：2050年時点の予測

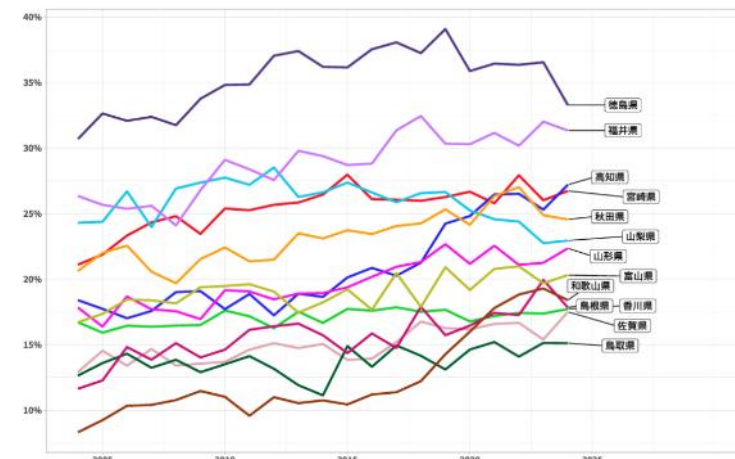
2020年からの人口減少数を黒塗り部分として表示



データ元：国立社会保障・人口問題研究所

作成：編集室（山形大学）

2024年人口110万人以下の県を対象とした大学入学者における地元残留率：2004年 - 2024年



本日の流れ（タイムスケジュール）

- 1) 本学のキャリア・就職支援の現状と課題
- 2) 「学生ファースト」のキャリア・就職支援
 - ① 時間と場所を選ばない就職活動対策
「オンデマンドコンテンツ」の開発
 - ② 学生と企業との気軽な出会いを創出
「企業交流会（座談会）」の開催
- 3) キャリアサポートセンターとIRオフィスとの連携